



うりずん通信・テレマカシー

第31号

テーマ：時には思いっきりはげよう！

うりずんとは…「潤う」と水が土にしみとおる「染む」からなる言葉で、沖縄の若夏をあらわします。さわやかな南風が吹き、野山は緑にあふれます。うりずんのようにやさしい風に包まれて、ゆったりとした時間を過ごしていただきたいという思いから名付けられました。

うりずんの想い

私たちの住む地域のどこかで、
重い障がいを抱えた子どもたちと
24時間その子どもを介護している家族が暮らしています。
うりずんは、子どもたちが友だちと楽しく遊び、
両親は介護から離れひと休みできる場所です。
障がいを持った子どもと家族に
「普通」に暮らすことができる社会を目指しています。



ふれあいまつり
IN うりずん

テーマは「きみも一緒に参加しよう」 参加型のお祭り大盛況！！



みんなで踊ったパブリカ

残暑の厳しさも一区切りの9月14日(土)、「第4回ふれあいまつり IN うりずん」が開催されました。ご利用者・ご家族、関係団体・協賛企業の皆様、ボランティアの皆様、地域の皆様、総勢560人を超える方々のご参加により、にぎやかなまつりになりました。

今回もこの事業は日本歯科医師会様と日本財団様が実施するチャリティプロジェクト「TOOTH FAIRY」事業の支援を受けて実施しました。さらにNPO法人障がい者福祉推進ネットちえのわ様・社会福祉法人の房香会様・認定NPO法人マロニエハウス会様、ボランティアグループわおん様の共催での実施となりました。

～さあ、あなたもわたしも出番ですよ!!～

ステージでは、オープニングの晃陽中学校吹奏楽部の皆様の迫力ある演奏に続き、オオヌキダンススクールのお子様たちの力溢れるダンスでステージが盛り上がったところで、今年が目玉の一つ「参加しよう」のドラえもん音頭とパブリカ(ダンス)。



晃陽中サウンドは最高♪

飛び入りOKということで、ステージ上は踊る子どもたちでいっぱいでした。

今年初の衣装大賞では、絵本やゲームから飛び出てきたような衣装や季節感のある衣装など、会場内が華やいだ雰囲気になりました。

最後は、定番のうりずんバンド。こちらも飛び入りOK。それぞれが歌や楽器で思いのまま



飛び入り歓迎!ドラえもん音頭

に参加し、会場全体が一つになっていました。

～おかわり続出の模擬店～

模擬店では、人気のかき氷・フランクフルト・ピンク色の綿あめ・サターアングギー等人気の模擬店はアツという間に品切れ。もっと食べた～いとの声も。

～あれもこれも、体験しちゃおう～

遊び・体験のコーナーでは、ソースせんべいやスーパーボールのコーナーに長蛇の列。たまちゃんのフェイスペイントや、なりきりかぶり物コーナーでみんな笑顔に。

休憩スペースでは、会話を楽しみながらゆったりと過ごされている方々。そこに「まとあてコーナー」がご利用者様のそばに出現!! 出向くのもうりずんならではのサプライズ!!

参加されたお子さんたちやご家族が日常生活から少し離れ、思う存分に楽しんでいる姿が屋内外にみられ、地域の皆様との交流もできました。ふれあいまつりにご参加・ご協力いただきました皆様に心より御礼申し上げます。(金子洋子)



衣装大賞受賞!!



サニエル君こんにちわ



スーパーボールとれるかな?

— ふれあいまつりにご支援・ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます(順不同・敬称略) —

日本財団 / 日本歯科医師会 / (株)日本栄養給食協会 / ウェルシア薬局(株) / 徳次郎下町自治会 / 栃木県立富屋特別支援学校 / UHA 味覚糖(株) / 栃木トヨタ整備(株)高野一之 / とも美容室 玉置優花 / 宇都宮市立晃陽中学校吹奏楽部 / オオヌキダンススクール / (株)サニークリーン宇都宮 / 宇都宮ヤクルト販売(株) / 上三川ふれあいの家ひまわり / 御菓子司 音羽軒 / 鶴田節夫 / 相羽仁司 / 中田誠 / 関口清美 / 山田友美 / 村井邦彦 / 猪瀬正勝 / 奈良クニエ / アシストン(株) FLAT ワークス / 43名のボランティアの皆様



「時には 思いっきりはじけよう！」

認定特定非営利活動法人うりずん理事長 高橋 昭彦

秋本番!

ご支援いつもありがとうございます。

＜ふれあいまつり IN うりずん＞

令和初の「ふれあいまつり IN うりずん」が9月14日に開催されました。ご支援、ご参加いただいたすべての皆さんに心から感謝申し上げます。

日本財団様ご支援のテントで、緑の芝生で、室内のヒノキの床で、みんなが踊り、歌い、食べ、飲み、語りました。地元の中学校吹奏楽部の生の演奏、キッズダンス、そして関連各団体の紹介やうりずんバンドの演奏などで、ハレの日が過ぎていきました。初の仮装大賞では、マリオとピーチ姫、はらぺこあおむし、乙姫と浦島太郎、お月さんなど凝ったコスチュームの子どもたちが雰囲気盛り上げ、あちこちでご家族の交流や懐かしい再会が広がり、嬉しいことに初参加の障害児や若者も沢山来ていただきました。ボランティアさんも中学生から70歳代まで、中には、脳梗塞のあと回復され、東京からボランティアに来てくださった方も。駐車場係は縁の下の力持ちさん。フランクフルトを400本ゆでたスタッフは、フランクフルトの夢を見たいでしょう。おかげさまで誰もがまったりと楽しめるおまつりに育っているようです。

皆さんの笑顔、素敵でしたよ。また来年もお待ちしています。たくさんのご支援と笑顔をありがとうございました！



仮装して大集合！

＜世界最強組織のつくり方は、はじけること＞

令和元年8月のある日、「世界最強組織のつくり方」出版記念パーティが新宿で開かれました。

著者の國井修（くにいおさむ）さんは、栃木出身でシユバイツアーに憧れて自治医科大学に入学、以来、国際支援まっしぐら、今ではグローバルファンド（世界エイズ・結核・マラリア対策基金）局長として活躍中です。

大学時代は4年間を共に過ごし、卒後に私が赴任していた村に國井さんはアジアの医師たちを連れてきました。今では雲の上の存在となってしまうけど、会うなら今だ！と思いい、今回の参加となりました。



グローバルファンドの國井修さん(左)とと々の再会！

パーティも

和やかに時間が過ぎ、お開きの前に、やっぱ最後はこれでしょう、と國井さんが歌って踊ったのが、西城秀樹のヤングマン(YMCA)。いや、はじけていますね。彼の言葉が胸を打ちました。若い人は、若いと思う人(!)は、行動をしてほしい。チャレンジって楽しいんだ！皆さんも楽しくはじめてみませんか。



オオヌキダンススクールのキレキレダンス

「第4回 ふれあい祭り IN うりずん 2019」に参加！

昨年からご依頼をいただきまして、今回で2回目の参加をさせていただきました。改めまして大変お世話になりました。

今年は、オオヌキダンススクールヒップホップクラスの生徒が5チームで6曲踊らせていただきました。未就学児～小学生の生徒ですので、動線の良さ、屋根付きの立派なステージ、階段、スロープなどはとても引率する私共教師にとりましては安心できる会場でした。何よりも、生徒たちは「模擬店」や館内体験ブースが一番の楽しみかと思いますが…。おかげさまで、やさしいスタッフ、ボランティアの方々、そして、かぶりものが似合う理事長先生方のお陰で、無事に踊る事が出来まして、心より感謝申し上げます。



模擬店は大人気

今後も、ダンスを通して、楽しんでもらえるような活動を継続していきたいと思っております。

また、出演させていただいた生徒から寄付金を集める活動をしております。まだまだ、小さい生徒たちなので意味が分からないかもしれませんが、「命の大切さ」「思いやりの心」「助け合い」「感謝の心」など体験を通して一緒に学んでいきたいと思っております。

最後になりますが、うりずん様のご発展と施設の皆様のご健康と健やかな成長を願っております。
(オオヌキダンススクール 大貫桂子)

保育士 平石 牧子

うりずん日記

晴れ渡った空を沢山のとんぼ達が気持ちよく飛び回り、すっかり秋の訪れを感じる季節になりました。この夏の思い出は・・・お天気に恵まれ、大きなプールでの水遊びを思い切り楽しみました。浮き輪に乗って



夏はやっぱりプール!



リラックスした表情を見せる子がいたり、水鉄砲でスタッフやお友だちにかけて大喜びの子がいたり毎日テラスから楽しそうな歓声が響き渡りました。

ひまわり畑や公園に散歩へ出かけたり、「うるら」の音遊びに呼んでいただき、素敵な音楽に包まれ癒しの空間を提供していただきました。



うるら様音遊び



ひまわり畑にて

スイカ割りや初めての試みの流しそめんなど、夏らしい活動にも取り組みました。流しそめんでは、そめんの他にもミニトマトやフルーツ、ひとロゼリーやキャンディーも流しました。流れてくるたびキャーキャーと歓声が上がりと、とても賑やかに盛り上がりました。日々の楽しい行事を通して、思い切り笑い合いとてもパワフルなうりずんの夏でした。



初!流しそめん



日中一時支援事業

●2019年7月～9月のご利用状況 (人)

7月	8月	9月	合計
156	138	130	424

* いずれも延べご利用人数です

●現在の登録状況..... 58名 (9月30日現在)

居宅介護事業

●現在の登録状況..... 19名 (9月30日現在)

移動支援事業

●現在の登録状況..... 16名 (9月30日現在)

相談支援事業

●現在の登録状況..... 7名 (9月30日現在)

児童発達支援・放課後等デイサービス事業

●2019年7月～9月のご利用状況 (人)

	7月	8月	9月	合計
児童発達支援	105	83	83	271
放課後等デイサービス	73	37	93	203

* いずれも延べご利用人数です

●現在の登録状況 (9月30日現在)

* 児童発達支援 13名

* 放課後等デイサービス 17名

居宅訪問型保育事業

●2019年7月～9月のご利用状況 (人)

7月	8月	9月	合計
16	0	12	28

* いずれも延べご利用人数です

●現在の登録状況 1名 (9月30日現在)

見学・ボランティア等ご来所者数

●2019年7月～9月のご来所状況 (人)

	7月	8月	9月	合計
見学者	53	63	492	608
ボランティア	11	10	113	134
計	64	73	605	742

* 詳細につきましては、認定NPO法人うりずんHP「事業所案内 活動報告」をご参照ください。



定番のすいかわり!

うりずんの仲間たち

ご家族に伺いました!

名前: 天海 太翔さん (たいちゃん)

学年・年齢: 4歳

好きなこと: 手足のマッサージ、食べること、抱っこ

嫌いなこと: 1人ぼっちにされること、犬の吠える声

うりずんでどんなところ?: 安心して利用でき、笑顔いっぱいのところ

メッセージ:

お迎えに行くとニコニコで帰ってくるので、優しいスタッフさんと色々な経験を楽しんでいるんだなあいつも安心してます。これからも癒しのたいちゃんをよろしくお願いします。



名前: 五月女 善照さん (よっちゃん)

学年・年齢: 5歳

好きなこと:

お風呂、抱っこ、日向ぼっこ、頭などでなで

嫌いなこと:

髪の毛カット、注射、鼻のチューブの交換、歯磨き

うりずんでどんなところ?:

笑顔、元気、優しさにあふれる新しいことへの挑戦、経験、体験からよっちゃんの初めてのとびらを沢山ひらいてくれるステキな場所。

メッセージ: うりずんにお世話になって3年。

沢山の刺激をもらい笑顔と覚醒時間も増え、来年は小学1年生!! どんどん成長していくよっちゃんを、これからもよろしくお願いします。



**事業
報告**

家族支援交流会、多職種研修会（栃木県委託事業 / 小児在宅医療体制構築事業）

8/3 家族支援交流会を富屋地区市民センターで開催しました。きょうだい児の支援グループ「SHAMS」創設者の滝島真優様の講演と交流会に当事者9家族（12名）が参加しました。



多職種研修：グループワーク

10/6 多職種研修会を国府公民館（栃木市）で開催しました。県南を中心に医療と福祉の関係者60名が参加。当事者を含む各専門分野のパネリストから栃木市における多職種連携の先進事例を学び、医療的ケア児の地域生活支えるための多職種連携の在り方を見出すためのワークショップを行いました。

◆今後の研修予定：6ページのお知らせをご覧ください

「医師向け訪問診療同行研修」と「小児在宅医療に関わる医師等を対象とした相談支援」も随時行っています。

※第三号研修以外の研修会等は、栃木県からの委託を受けた小児在宅医療体制構築事業の一環として開催されます。

第三号研修

8/31～9/1 5回目となる第三号研修（喀痰吸引等研修）を行いました。昨年に引き続き、元栃木県社会福祉士会会長の檜山光治様をゲスト講師にお招きし、県内の医療と福祉の連携の歩みや実践についてお話しいただきました。また、ご利用者家族の中田香織様に当事者の思いをお伝えいただき、高橋理事長による医療的ケア児者の地域生活支援についての講演などもり沢山の内容でした。介護職を中心に6名の受講がありました。



第三号研修：実技

宇都宮市いつも通りの小道をひよと入った所に「天然食彩庵 恩」があります。店主と奥様のこだわりいっぱいのメニューが素晴らしいです。なんと器に添えられる季節の花はエディブルフラワーやさり気ない小花たち。彩りを楽しむことができとても癒されます。



お水もこだわりのひとつ、ボトルに水晶が入っていてなめらかなのです。ランチもいのですが夜の部はさらに素敵です。店主が選んだお酒がずらり、特に日



ちょっと一杯

本酒好きにはたまりません。お料理を楽しみ、好きなお酒を呑み、ワイワイできる空間は最高です。

ランチ・夜の部のご予算は予約時お問い合わせください。開店 12:00～、閉店 奥様に相談（渡辺みゆき）



■天然食彩庵 恩

宇都宮市中央5-7-6 ☎ 028-651-6518

【定休日】第2・第4月曜、日曜 ※近くに有料巴有

Polaris
/ KOMAY

あなたの描く光の軌道は
いつだって僕を導いてくれた
木漏れ日のような優しい光で
真っ暗な道を照らしてくれた

消えることのないその輝きは
いつしか僕の希望になって
北の空のポラリスのように
僕の世界の中心で
今でも変わらず瞬き続ける

スタッフ募集

うりずんでは、職員（常勤・非常勤）を募集しています！

<募集職種>

看護師・介護福祉士・ヘルパー・OT・PT・ST・保育士・相談支援専門員（障がい分野での相談支援業務経験者のみ）

障がい福祉分野を経験された方やこれから経験したい方で、うりずんの事業に関心のある方、新事業立ち上げに興味のある方…是非うりずんで一緒に働きませんか！

<事業内容>医療的ケアが必要な子どものレスパイトケア、ホームヘルプ、児童発達支援、放課後等デイサービス、訪問看護など。

詳細はうりずんまでお問い合わせください。スタッフ一同、心よりお待ちしております。



子ども達の笑顔に癒される毎日です！私たちと一緒に笑顔いっぱいのうりずんを作りませんか？

急募中

★ 平日の午前（9:00～14:00）、午後（14:00～18:00）、土曜勤務可能なパート保育士、介護職、看護師を急募中です！（勤務時間等応相談）

連絡先

☎ 028-601-7733（日・祝祭日はお休みです）

ボランティアも募集しています！

NPO法人うりずんでは
通信発行をご支援くださる
協賛企業様を随時募集しております。

「うりずん通信・テレマカシー」は年4回の発行となります。一回の発行費用に、印刷・郵送代などで15万円ほど必要となります。そこで、広告代として通信発行を支援していただける協賛企業様を一口1万円で募集いたします。

次号掲載のご希望の方は12月中旬までにご連絡ください。皆様方のご協賛・ご支援を宜しくお願い申し上げます。





皆様からのプレゼント (2018年)



プレゼント何かな?



ちびっこサンタさんで参加 (2018年)

第8回 うりずんクリスマス会の プレゼントご寄贈のお願い

12/15 (日) とちぎ健康の森にて開催決定!!

クリスマス会の最大のお楽しみは、やっぱりサンタさんからのプレゼント♪ 皆様が変わってうりずんサンタさんとトナカイさんが一人一人に手渡しします。年に1回、皆様からのプレゼントで子どもたちが最高の笑顔となりますようご協力をお願いいたします。

◆ご寄贈品目

- *おもちゃ・ゲームなど子どもが喜ぶもの (新品)
- *現金でのご寄付 (職員が代わりにプレゼントを購入します)

◆ご送付方法

- *着払いでのご送付いただく
 - *スタッフが取りに伺う
- 尚、ご協力いただきました方々は次号の通信で紹介させていただきます。



クリスマス会 (2018年)



みんなで歌って踊ると楽しいね♪ (2018年)

クリスマス会の予定

小さなサーカス団「たらたら」様のご出演をはじめとして、皆様楽しんでいただけるよう素敵な会を計画中です!

と き 12月15日(日) 11:00~15:00

と ころ とちぎ健康の森多目的スペース

当日のボランティアさんも募集中です。うりずん事務局までご連絡ください。



サンタになって、子どもの貧困チャリティーに参加しませんか?



み〜んなサンタだ!

日時: 2019年12月22日(日)
11:00~15:00
会場: 宇都宮中心部・パンバ広場

今年も子どもの貧困撲滅のため「サンタdeラン&ウォーク」が開催されます。多くの人に呼びかけ、寄付を募り、「子どもの貧困」をなくす仲間を増やそう! という活動です。是非、今年はあなたもサンタになりませんか?

【参加申し込み】

とちぎコミュニティ基金
サンタdeラン実行委員会
www.tochicomi.org/sannta
☎ 028-622-0021
(認定NPO法人とちぎボランティアネットワーク内)



サンタdeランしました!

研修会のお知らせ

① 2019年度栃木県小児在宅医療体制構築事業 小児在宅医療に関わる多職種研修会

日 時: 2020年1月26日(日)
10:00~16:00 (9:30 受付開始)
会 場: 済生会宇都宮病院 みやのわホール
対 象: 小児在宅医療に関わる全職種

② 喀痰吸引等研修 (第三号研修)

喀痰吸引等の医療的ケアを適切に実施することができる介護職員・保育士等の養成を目指す講座です。
(当法人オリジナルの小児に特化したプログラムもあり)
日 時: 2020年2月1日(土) 2日(日)
9:45~16:30 (9:30 受付開始)
(連続した2日間での受講となります)
会 場: 認定特定非営利活動法人 うりずん ゆいま〜る・研修室
受講料: 30,000円 (税・教材費込)

※いずれも詳しくはうりずんHPをご覧ください。

● 新しいスタッフの紹介 ●



大内 陽子

♥ こんにちは、5月に入職した看護師の大内陽子です。看護師として今まで大学病院の小児科や、地域のファミリークリニックで経験を積んできました。毎日、本当に楽しく仕事している自分に驚いています。理事長はじめ、スタッフ全員の明るい笑顔、ご利用者様の楽しそうな声や表情に囲まれ、毎日があっという間に過ぎていきます。少しでも皆様の力添えができるよう日々精進していきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

編集後記

食欲の秋、スポーツの秋、読書の秋...
どんな秋をお過ごしですか?
今回も皆様のおかげで、夏から冬にかけての楽しい内容盛り沢山の号になりました。
今後も変わらぬご支援をお願い致します。
栃木で過ごす4度目の秋。お芋に栗、きのこ...明日は何を食べようかな?
食欲の秋も過ぎ 栗原美紗



うりずん通信・テレマカー

第 31 号 2019年 10 月 20 日 発行

http://www.npourizn.org/

《編集・発行》 認定特定非営利活動法人 うりずん
〒321-2116 栃木県宇都宮市徳次郎町365-1
TEL: 028-601-7733(代) FAX: 028-665-7744(代)
Mail: urizn@hibari-clinic.com

《デザイン・印刷》 デザインスタジオ アクセス